

■平成24年度取組

- ・ 全国路面電車サミット（関連イベント・PR活動）
- ・ 全国路面電車サミット時の限定堺おもてなしチケット発売
- ・ 堺おもてなし手帖の改定
- ・ 低床式車両導入
- ・ 堺市内の停留場の修繕
- ・ 堺市内の停留場の美装化
- ・ 堺市内の停留場への観光案内板の設置
（花田口・大小路・宿院・寺地町・御陵前）
- ・ 天王寺停留場への観光案内板の設置
- ・ 阪堺線との乗継バス停留場の整備

※このページは第5回堺市阪堺線活性化推進懇話会会議終了後、追加した資料です。

■ シンポジウム

- ・ テーマ：電車でまちを元気にしたい ～公共交通の活性化はみんなの幸せ～
- ・ 期間：平成24年11月16日（金）～17日（土）（18日（日）は関連イベント）
- ・ 会場：16日住吉大社、17日堺市総合福祉会館



告知ポスター



16日（金）住吉大社でのシンポジウムの様子



17日（土）堺市総合福祉会館でのシンポジウム・パネルディスカッションの様子



■その他関連イベント一覧（堺市内のみ）

	イベント名	開催場所	日程
1	堺ちん電バル2012	堺、堺東、大小路、綾ノ町～東湊	11月17、18日
2	路面電車フェア	堺伝統産業会館	11月17、18日
3	阪堺電車我孫子道車庫見学会 車庫見学会、阪堺電車グッズ販売	我孫子道駅前	11月18日
4	161型貸切電車 昭和3年製レトロ車両特別走行乗車会	阪堺電車全線	11月18日
5	綾ノ町周辺アートイベント 山口家住宅（堺現代陶芸展など）、鳳翔館（創作湊焼展～中橋一彰～）	山口家住宅 鳳翔館	11月16・17・18日
6	提灯イルミネーション 提灯を軒先に掲げ昔の堺の町並みを再現	大道筋	11月16・17・18日
7	刃物市 400年の歴史を引き継ぐ特産刃物の販売	九間町大道筋 （株）福井	11月18日
8	第5回与謝野晶子生誕芸術祭イベント 「山之口アートフェア」山之口商店街でのアート展示	山之口商店街	11月16・17日
9	おたび寄席 講師「旭堂南陵」主催による寄席、泉陽高等学校OB・OGによる「阪堺繁栄唱歌」コーラス	奥野清明堂ホール	11月18日
10	ミニライブ 安立ミュージックストリート(AMS)による生演奏ライブ	堺伝統産業会館など	11月17・18日
11	堺・浜寺ツアー ガイドによる浜寺公園駅（駅舎ギャラリー含）や浜寺公園等の案内や貸切電車乗車	浜寺公園駅舎、 浜寺公園など	11月17日
12	阪堺線絵画展 画家岩本かずえ氏と遊歩会メンバーによる阪堺線とその沿線風景の絵画展示	浜寺公園駅舎 ギャラリー	11月17・18日

※大阪市内では、すみ博や大阪ちん電バルなどが開催

<堺ちゃん電バル>

- ・主 体：3 N P O 団体を中心とした実行委員会
- ・期 間：11月17日（土）夜、11月18日（日）昼
- ・楽しみ方：店舗や堺東駅等でチケットを購入
（3枚綴り、前売1,800円・当日2,000円）



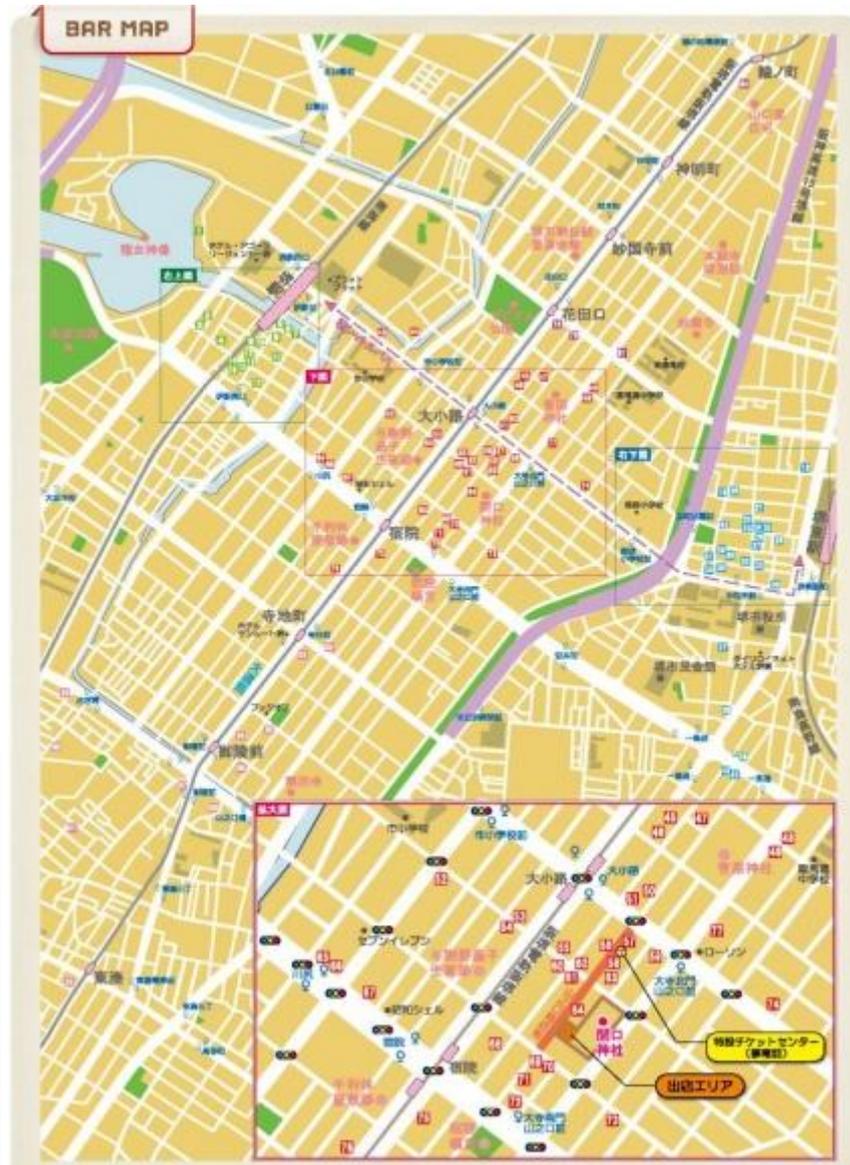
バルガイドを見ながらお店を選ぶ
（残ったチケットはバル終了後500円の金券）

※大阪市側も大阪ちゃん電バルを16日、17日に開催



バルチケット

バルガイド(抜粋)



約100店舗が参加(大道筋、堺東駅、堺駅エリア)



チケットセンター 夢庵（山之口商店街）



長時間待ちの店舗も



開口神社での出店バル



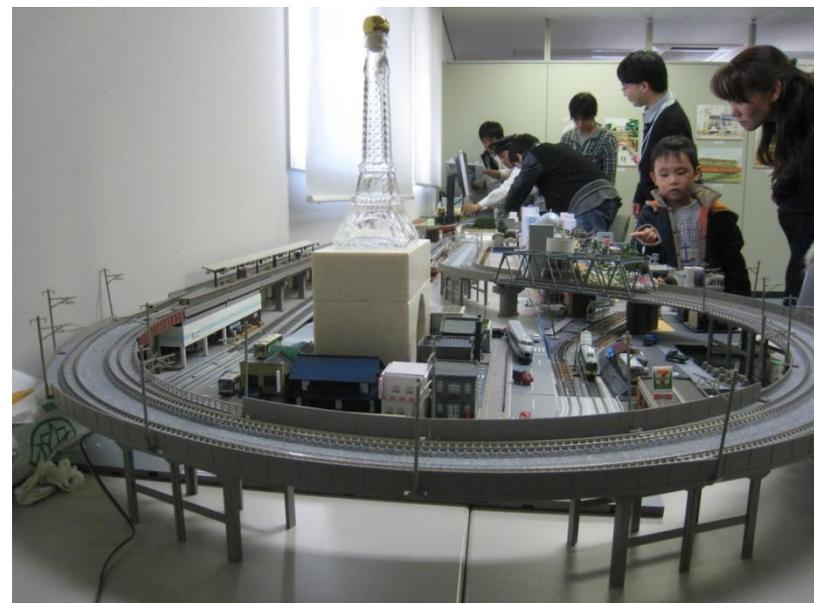
ネットでのPR



＜路面電車フェア（堺伝統産業会館）＞



電車模型展示



会場には多くの子供が来場



函館からシュミレーション持参



施設前では阪堺グッズを販売

<その他>



堺・浜寺ツアー



貸切電車内での観光ガイド



浜寺公園駅舎ギャラリー
での阪堺線絵画展



刃物市



山之口アートフェア



ミニライブ

■ PR活動の実施

堺市としては、サミットを通じて阪堺線及び堺市を全国にPRする機会
PRイベントや駅・車内貼りポスター、情報誌・市広報誌等でのPRを実施
PRイベントの実施により、新聞（朝日、読売、産経、日経等）やネット等のメディアに多数掲載



阪堺車内での記者会見



司会は大阪府住みます芸人のspan!



住吉大社での成功祈願



住吉大社でのチラシ配布

■ 来場者数について

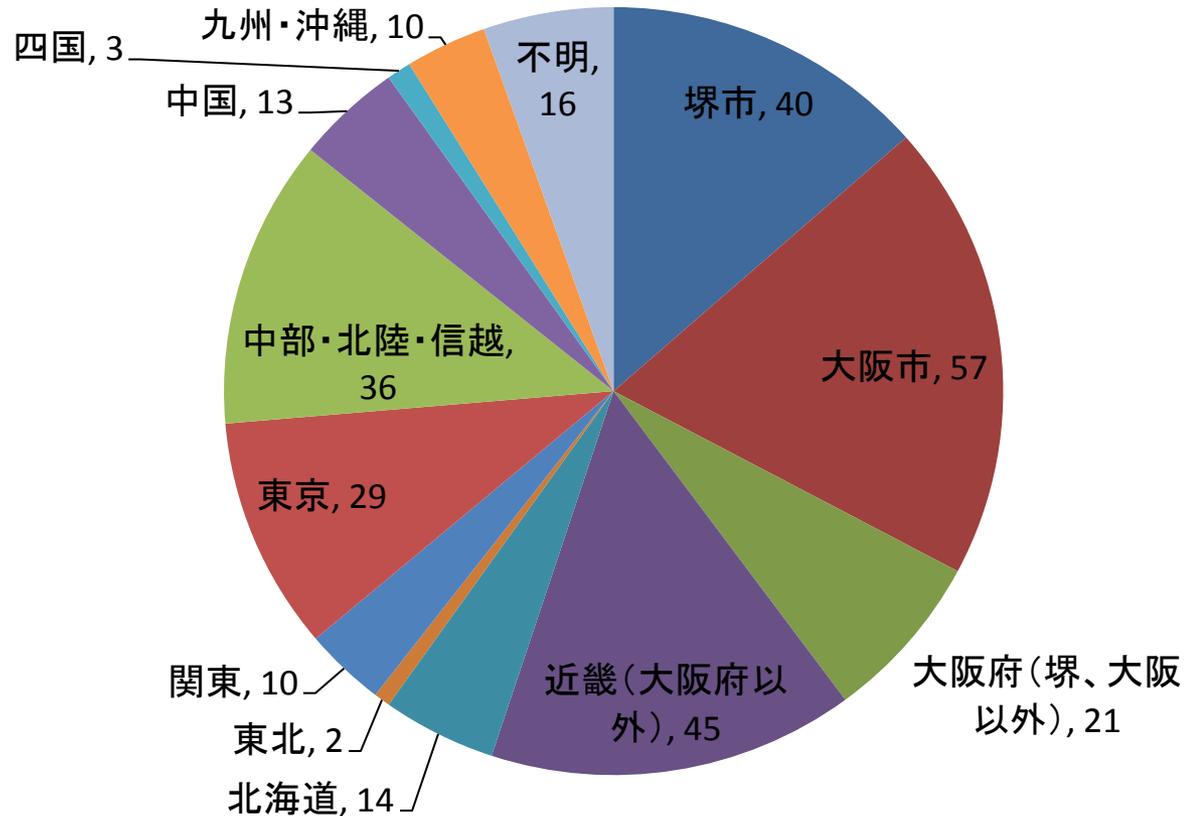
<路面電車サミットシンポジウム>

- ・ 16日（金） 270名
- ・ 17日（土） 450名
- ※満員御礼

<路面電車フェア>

- ・ 17日（土） 総来場者数855人（路面電車フェア250人）
- ・ 18日（日） 総入場者数1402人（路面電車フェア600人）
- ※通常日は500人

- ・ シンポジウム来場者の居住地内訳（事前予約者分のみ）



■堺おもてなしチケット

＜サミット3日間限定版の発売＞



おとな用



こども用

- ・ 阪堺電車全線（浜寺駅前～天王寺・恵美須町※） + 南海バス（堺市中心部）が1日乗り放題
- ・ ※通常は堺市内（浜寺駅前～我孫子道）のみ
- ・ 大人480円
- ・ 通常の発売所に加え、堺東駅や山之口商店街等で臨時販売

⇒ 3日間で約650枚を販売（通常は月500枚程度）



堺東駅での発売

- 平成25年度に営業運転開始を予定している阪堺線の低床式車両（愛称：堺トラム、カラーデザインを示す呼称：茶ちゃ）の報道機関向けの内覧会を平成25年2月14日（木）に開催

予定時期	予定内容
2月下旬から6月	浜寺駅前から我孫子道間の試験走行
7月、8月	堺市公共交通活性化促進基金にご寄付いただいた方を招待した試乗会など
初秋	浜寺駅前から我孫子道間の営業運転（臨時）開始



○新聞報道

平成25年2月14日（夕）	堺らしさも乗せて発進 朝日新聞
平成25年2月14日（夕）	阪堺電車に低床式車両 毎日新聞
平成25年2月15日（朝）	低床「堺トラム」を公開 産経新聞
平成25年2月15日（朝）	阪堺線18年ぶり新型 日経新聞
平成25年2月18日（朝）	デザイン愛称は「茶ちゃ」阪堺電気、初の 低床車 読売新聞

○テレビ局

平成25年2月14日	ニュース放送（NHK）
平成25年2月14日	ニュース放送（読売テレビ）
平成25年2月15日	ニュース放送（ABC）

○ホームページ

- ・ 新聞社ホームページでの記事紹介、動画配信
- ・ 個人ブログで堺トラムの紹介、搬入状況紹介
- ・ 個人の車両撮影 等

例）読売新聞ホームページ

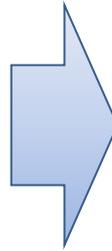
※上記は、インターネット検索等から得られた情報

○平成24年度寄付募集結果

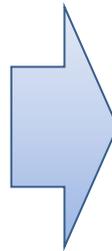
・ 寄附金申込合計額 11,706,838円

低床式車両の導入に合わせた停留場の修繕

大小路停留場



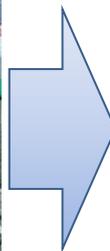
寺地町停留場



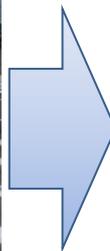
その他取組み（停留場の美装化）

- 阪堺電軌（株）が御陵前停留場のペンキ塗り直し、テントの付け替えを実施し、利用者から好評
- 24年度以降も引き続き、大道筋区間の停留場を中心に美装化などの改修を予定

綾ノ町停留場（下り）



綾ノ町停留場（上り）

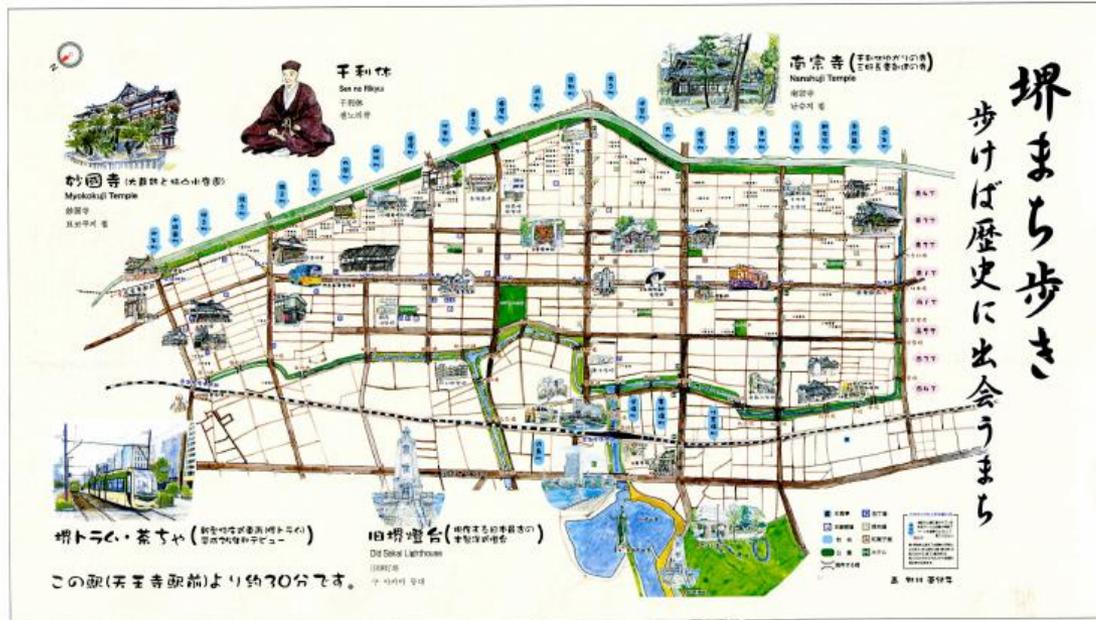


昨年度（高須神社～妙国寺）に引き続き、
旧市街地の阪堺線停留場に観光案内板を花田口～御陵前まで設置

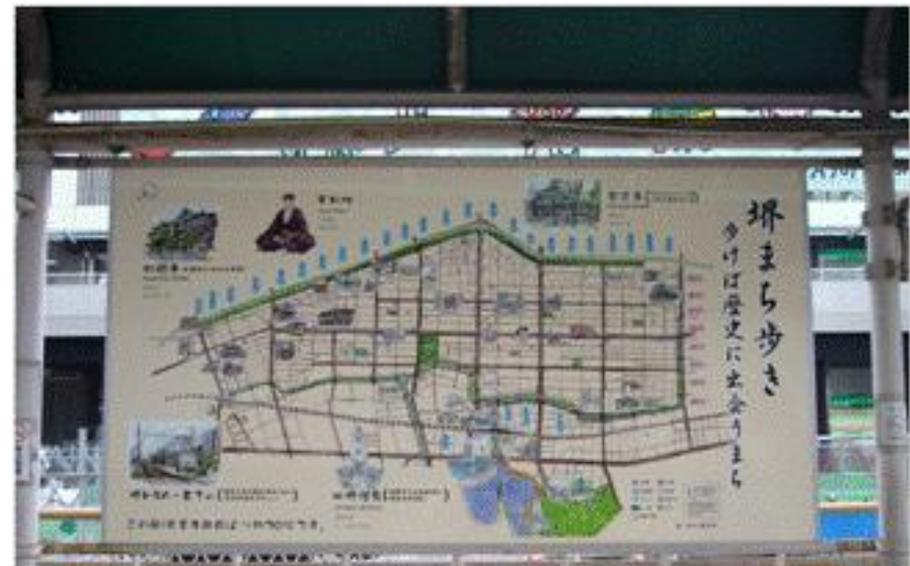


停留場	周辺主要施設	晶子の歌	解説
花田口 HN21	ザビエル公園 堺伝統産業会館 菅原神社 妙国寺	殿(との)馬場(ばば)の柳二(ふた)もと三(み)もとなほ 有りつころのわれの学校 [訳文] 殿馬場に柳がまだ二本、三本とあったころ、私が通っていたころのの母校よ。	当駅の東には堺奉行所が置かれ、武士たちが馬術の訓練をする馬場があったことから「殿馬場」と呼ばれていたようです。明治時代、殿馬場には晶子の通った堺女学校(現・大阪府立泉陽高等学校)があり、学校前の通りも含め、当時の堺の大通りには柳の木がみられました。
大小路 HN22	与謝野晶子生家跡 ザビエル公園 菅原神社 開口神社	わすれめや大並(おおなみ)蔵(ぐら)のかたがけの 火(ひ)の見(み)に遠く海を見る家 [訳文] 立ち並ぶ大きな蔵のかけにある我が家、火の見やぐらから遠くの海が見える我が家を忘れられない。	明治時代、当駅周辺には蔵が立ち並んでおり、堺の交易の賑わいがうかがえます。また、当駅の南西には晶子の生家があり、その二階からは西に広がる堺の海が見え、遠くで鳴る潮の音が聞こえた、と晶子は回想しています。
宿院 HN23	千利休屋敷跡 宿院頼宮 与謝野晶子生家跡 開口神社	少女(おとめ)たち開口(あぐち)の神の樟(くす)の木の 若枝(わかえ)さすことのびて行けかし [訳文] 少女たちよ、開口神社のクスノキの若い枝が芽生え伸びていくように成長しなさいね。	当駅の北東にある開口神社は地元の人たちに「大寺(おおてら)さん」と親しまれており、明治・大正時代、境内では二のつく日に青空市場「二日市(にいりび)」が開かれていました。また、当時の当駅周辺は活動写真館や商店のたちならぶ山之口筋(やまのくちすじ)など、大いに賑わっていました。
寺地町 HN24	少林寺 千利休屋敷跡 土居川 宿院頼宮	川ひとすじ菜たね十(じゅう)里(り)の宵(よい)月夜(づきよ) 母がうまれし国美(うつ)くしむ [訳文] 川が一すじ流れ、十里(約39km)一面に菜の花が咲き、空に宵月が浮かぶ夜。母が生まれたこの国・堺を愛おしく美しく思う。	明治時代、堺のまちには菜の花が多くみられ、晶子が堺についてよんだ歌の中でもたびたび触られています。堺の郊外に菜の花畑が広がり、東は生駒山、金剛山の麓まで見通すことができた、と晶子は回想しています。
御陵前 HN25	臨江寺 船待神社 南宗寺 大安寺	南(なん)宗(しゅう)寺(じ)大(だい)安(あん)寺(じ)いと尊(とう)とかり これらの寺のあかつきの門 [訳文] 夜明け前、南宗寺大安寺の門前に立つだけで、その尊さを強く感じる。	当駅の東にある南宗寺は禅宗の寺院で、千利休や武野紹鷗(たけのじょうおう)の供養塔があり、晶子がお茶会にいった寺でもあります。また、本堂が南蛮貿易で財を成したルソン助左衛門の屋敷を移設したといわれる大安寺には、晶子の父母の墓があります。

天王寺駅前停留場についても、平成25年3月12日観光案内板を設置



サイズ 縦：約1,400mm × 横：約2,500mm



その他取組み（阪堺線との乗継バス停留場の整備）



(堺市駅、堺東方面)



(堺駅西口、匠町方面)

